

(事業所自己評価実施日) : 令和5年12月21日～令和6年1月19日実施 (公表) : 令和5年3月31日

事業所名 : 児童発達支援センタースイスイなかま 4人中4人回収 回収率 : 100%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	無回答	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	3	1			・構造化された環境設定の中で個々の発達状況に合わせた療育支援の提供をおこなっています。
	2	職員の配置数は適切であるか	2	2			・安全かつ質の高い療育ができるように、収支状況にもよりますが適正な職員の配置をおこなって参ります。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		4			・バリアフリー化はされていない箇所があります。今後は必要性に応じてバリアフリー化していきます。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	3			1	・支援終了後にカンファレンスを行い、次の支援に繋げられるようPDCAサイクルの基支援内容を職員全員で考えております。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	2	2			・保護者向け評価表は令和6年1月に配布し～令和6年1月中旬頃までの提出依頼をおこない集計を実施しました。いただきましたご意見を参考にし、可能な限り業務改善につなげて参ります。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	4				・集計公表は、年度内の3月末に公開予定です。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	1	1	2		・「第三者評価」はおこなっておりません。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	4				・今年度は令和5年5月に新型コロナウイルスが5類に移行したことから、外部の研修にも参加しております。また、事業所内研修や地域療育センター主催の研修にも参加し、日々支援の質の向上に努めております。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	4				・保護者、他機関との連携による情報を共有しながら、児童の発達の状況に合わせた個別支援計画を作成して参ります。保護者様の聞き取りを行い、ニーズの把握を行います。また、事業所内でのモニタリング・アセスメントを行い偏った支援内容にならないよう計画の作成を行っております。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	3	1			・自閉症スペクトラム障害の子どもに特化した個別式のアセスメントツール太田ステージによる評価を活用し、アセスメント内容検査を5段階(LDT-R1～5)評価をおこないその発達性に合わせて課題設定をおこないます。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	4				・全職員でおこないます。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	3	1			・個々に合わせた活動プログラムとその方の興味関心に合わせたプログラム内容となっているかカンファレンスをとおして協議検討を行ないます。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	4				・個々の課題に応じた活動内容を提供しております。長期休暇は野外活動等も取り入れ、より社会に適應できるよう支援を行っております。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	4				・個別活動・集団活動だけでなく、グループワークでのSSTを取り入れております。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	3	1			・活動内容や職員の配置や動きについて、職員間で事前共有を行い支援を行っております。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	2	2			・支援終了後は活動記録を記入しながら、短時間ではありますがカンファレンスを行い課題の共有や今後の支援について協議しております。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	4				・支援記録を取る際は、次の支援へのつながりを持たせられるよう記録をしております。

	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	4				・定期的に保護者様へのモニタリングを行い、支援計画評価との見直しを行っております。	
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	4				・おこなっています。	
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	4				・児童発達支援管理責任者や管理者だけでなく、支援担当職員も会議に参加し、お子様の状況を共有しております。	
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	4				・送迎利用者リスト表を定期的にまた、必要な時に各学校へ提出をおこない学校との連携を密に図れるようにしています。	
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	/	/	/	/	/	・福祉型児童発達支援の為対象児童はいらっしゃいません。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	4					・その都度、利用児童の必要性に応じておこないます。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	3	1				・放課後等デイサービスのご利用を原則として3年生までとさせていただいております。それ以降は、別の事業所を利用される場合は、支援内容や情報の共有を行っております。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	3	1				・業務上可能な限り参加を行うようにしております。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	/	/	/	/	/	・利用児童の所属するところで交流が図れているので、改めて交流の場の提供はおこなっておりません。
	27	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	3	1				・総合支援協議会には管理者が参加しております。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	4					・事業所へ迎えに来られる保護者へは、その時に家庭等の近況について学校での様子を伺い情報の共有を図っております。学童などへの送迎の場合、連絡帳を使用し情報共有を行っております。保護者へ月に1回程度のお迎えの協力をお願いして参ります。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	4					・児童発達支援ご利用の方を対象に、地域療育センターの療育相談員よりペアレントプログラムを行いました。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	4					・利用契約時におこなっています。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	4					・悩み相談がある場合には、来所や電話等で対応をおこなっています。保護者の方には相談しやすい雰囲気づくりを心掛けています。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		3	1			・保護者会は、組織されておりません。保護者同士の連携を深めることが出来るような取り組みを検討して参ります。

	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	4				・保護者からの申し入れに関しては、迅速に対応しています。事業所で抱えきれない問題等については同意を得て、他の各関係機関等への相談もおこなっています。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	4				・月に1回お便りとして発行し、LINEツールなども有効に活用しながらお知らせしております。
	35	個人情報に十分注意しているか	4				・おこなっております。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	4				・個々に合わせたコミュニケーション手段に応じておこなっております。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		2	2		・個人のプライバシーに配慮し、地域に開かれた活動は実施しております。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	4				・事業所内の一角にボックスを設置し周知を図って参ります。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	4				・定期的に年2回の火災避難訓練等を計画し、実施しております。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	4				・法人全体による職員研修会や事業所ごとによる研修会を実施しています。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	4				・対象者なし
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	2	1		1	・対象者なし
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	4				・ヒヤリハットの事例集などをとおして情報の共有を図り、事故の未然防止に努めて参ります。